

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	修正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/GPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、GPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/02/70, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイピー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(39), 2004/09/23	今までに英国血漿ドナー9例がvCJDを発症し、計23回供血され、血液製剤原料として使用されたが、感染伝播の報告はない。
2004/11/19	40728	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40729	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウマIgG	ウマ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40730	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウサギIgG	ウサギ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40731	株式会社ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	人血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2), 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により隣臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコード129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40732	株式会社ベネシス	フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子乾燥フィブリノゲン	①凝固性たんぱく質 ②精製フィブリノゲン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2), 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により隣臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコード129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/19	40733	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	血液凝固第Ⅸ因子	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40733	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	血液凝固第Ⅸ因子	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2): 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脳臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血をうけたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/11/19	40734	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	人血液	非献血:米 国、献血:日 本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40734	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	人血液	非献血:米 国、献血:日 本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti株原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709.1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により隣臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレインスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVIに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40735	株式会社ベネシス	トロンビン フィブリノゲン加第XIII因子	トロンビン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2), 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709.1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脳臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうかは明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエレンスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40736	持田製薬株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン(hMG)	下垂体性性腺刺激ホルモン(hMG)	ヒト(閉経期婦人)尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News 05/21	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	病原微生物検出情報 IASA, vol25(7),	小児呼吸器感染症患者より採取した600検体のうち188検体からウイルスが分離され、日本においてもHco-V-NL63ウイルスの感染があることが明らかになった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
2004/11/19	40737	持田製薬株式会社	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News 05/21	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	病原微生物検出情報 IASA, vol25(7),	小児呼吸器感染症患者より採取した600検体のうち188検体からウイルスが分離され、日本においてもHco-V-NL63ウイルスの感染があることが明らかになった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/22	40738	株式会社第一ラジオアイソトープ研究所	テクネチウム人血清アルブミン	テクネチウム人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。
2004/11/24	40739	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	添加物	有り	無し	無し	B型肝炎	Journal of Clinical Virology, 2004, 29(2), 92-94	慢性B型肝炎患者の血清と唾液を用いてHBV DNA濃度を定量化した結果、唾液にHBV伝播能力があることが示唆された。
											E型肝炎	Clinical Journal of Hepatology, 2004, 12(1), 13-15	アカゲザルにHEV血症の血漿を注射したところ、急性肝炎を発症し、HEVの複製が確認された。HEVの血液感染により急性E型肝炎が発症することが確認された。
											重症急性呼吸器症候群	Emerging Infectious Diseases, 10(2), 176-178, 2004	2001年に採取された血漿のうち、健康人938人及び2003年にSARSと確定された48人の血漿を用いて、ウイルスの検出を行ったところ、SARS流行の少なくとも2年前にSARSコロナウイルスに暴露されていた人がいることが示唆された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											コロナウイルス	ProMED, 20040323-0110 (Australian Broadcasting Corporation, Associated Press report, 03/22)	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCoV-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。(元の論文あり。Nature Medicine, 10, 368-373, 2004/04/01)
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											ウイルス感染	ProMED, 20040710-0010 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											セントルイス脳炎	ProMED, 20040804-0120 (Lahontan Valley News and Fallon Eagle Standard)	アメリカのサーベイランスにより、セントルイス脳炎ウイルスが蚊から検出された。ヒトへの感染は3例報告されており、最後に起きたのは1989年である。
											クワイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により隣臓にvCJD病原体が確認された。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、HTLV感染	New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 751-759	アメリカの組織バンクは、組織提供時のスクリーニングでは検出されなかったが、現在HBV,HCV,HIV,HLTV血症を起こしている確率を推定した。組織ドナーへのNAT導入がリスク低減に有効である。
											ラッサ熱	ProMED, 20040904-0040 (AP in Atlanta Journal Constitution)	アメリカで、リベリアから帰国した男性が、ラッサ熱により死亡した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	修正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	CDC WNV (2004 WNV Viremic Blood Donor Activity in the United States)	供血時には無症候であったが、その後のスクリーニングテストで陽性を示したウエストナイルウイルスの疑いのある血液ドナー141例が、CDC ArboNETに報告されている。
											ウエストナイルウイルス	ODC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/11/24	40740	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	バクトリプトン	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイパーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに様に蓄積が確認された。
											脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/24	40741	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	パンクレアチン(プロテアーゼ)	ブタ膀胱	アメリカ、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	レトロウイルス	Cell Transplantation, 2004, 13, 137-143	ヒト末梢性白血球移植マウスに、ブタ膀胱を移植したところ、ブタの内因性レトロウイルスが移植組織に浸潤するヒト由来細胞に感染することが示された。ヒマタ血清中の自然抗体が感染抑制を示した。
											ヘルペスウイルス感染	Journal of General Virology, 2004, 85, 857-862	アフリカ及び東南アジア産のイノシシ科動物において、5種の新たなヘルペスウイルスが同定され、そのうち3種は国産ブタのヘルペスウイルスと密接に関連していた。
											インフルエンザ	WHO/GSR, 2004/08/25	中国の研究者が中国のいくつかの地域における農場のブタが、トリインフルエンザH5N1株に感染したと発表した。中国の農業省は、この研究者の発見を確認した。
											インフルエンザ	Archives of Virology, 2004, 149, 1415-1422	インフルエンザA(H1N2)ウイルスが韓国におけるブタの呼吸器疾患の大発生時に分離された。遺伝子はヒト、ブタ及びトリ由来であった。
2004/11/24	40742	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	カザミノ酸	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイパーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに様に蓄積が確認された。
											脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/24	40743	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	リゾチーム	ニワトリ卵白	アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	ProMED, 20040421-0070 (New York Times Online)	アメリカのニューヨーク州でヒトでのトリインフルエンザA(H7N2)ウイルス感染が確認された。患者は回復し、週週間で退院した。感染ルートは不明である。
											インフルエンザ	Texas Animal Health commission, news release, 2004/05/28	アメリカのテキサス州の養鶏場で約2,400羽の鶏が処分された。定期血液検査でトリインフルエンザH7N3が検出された。
											東部ウマ脳炎	ProMED, 20040807-0040 (Sun Sentinel, Action News WPVI)	アメリカでニワトリが蚊媒媒介性疾患の東部ウマ脳炎ウイルスに感染していることが確認された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040818-0010 (Reuters News)	香港の研究グループが2001-2003年に行った研究で、鶏の約2%にトリインフルエンザH9N2型ウイルスを確認した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/25	40744	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ヒトの培養リンパ球(Namalwa細胞由来)	ヒト血液	ケニア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。
2004/11/25	40745	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	有り	無し	無し	脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/25	40746	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/25	40747	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液	日本	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。
2004/11/25	40748	三菱ウェルファーマ株式会社	肺サーファクタント製剤	サーファクタント	ウシ肺	ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	有り	無し	無し	脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/26	40749	ZLBベアリング株式会社	乾燥pH4処理人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	ドイツ	有効成分	有り	有り	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
2004/11/26	40750	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	ドイツ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40751	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓抽出物	アメリカ及びカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40752	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	アメリカ	遺伝子組換え	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40753	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	スイス	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40754	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	マウルモノクローナル抗体		有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/26	40755	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	インターフェロン ベータ	ヒト線維芽細胞	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/26	40756	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無し	無し	無し			
2004/11/26	40757	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	乳糖	ウシ乳	オランダ、ドイツ、ベルギー及びブルクセンブルク	添加物	無し	無し	無し			
2004/11/26	40758	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	ウシ血清	ウシ血液	オーストラリア及びニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40759	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	トリプシン	ブタ膵臓抽出物	アメリカ合衆国及びカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40760	日本メジフィックス株式会社		人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20 The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。 イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要	
2004/11/29	40761	セローノ・ジャパン株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO/CSR, (April 22,23,26,28,29,30, May 05,18)	2004年4月22～28日に中国で起きたSARS9例(うち1例死亡)の概要、及び調査状況について。	
											炭疽	ProMED, 20040715-0130 (Phayul.com, australian Broadcasting Company)		中国で男性が汚染された牛肉を食べて炭疽に罹患し、死亡した。この男性と接触した35名が隔離されている。
											デング熱	ProMED, 20041021-0020 (China Daily, the Epoch Times)		2004年9月以来中国でデング熱患者30名、感染の疑いのある患者が18名が確認されたが、100名以上が感染しているという情報もある。
2004/11/29	40762	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	抗FSHマウスモノクローナル抗体	マウス	イタリア	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/29	40763	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	英国及びポルトガルを除く	添加物	有り	無し	無し	水疱性口炎	ProMED, 20040520-0080, 20040702-0060, 20040726-0020, 20040829-0030, 2004090709-0030 (Texas Animal Health Commission)	2004年5月、1998年以降米国で初の水疱性口炎がテキサスでウマ9頭、ウシ8頭において確定診断されて以降、コロラド州、ニューメキシコ州でも確認されている。VSVニュージャージー血清型が原因と確認されており、現在までにウマ206頭、ウシ25頭、その他の半数動物2頭の陽性が確認されている。	
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 20040813-0060 (サウスダコタ州、テキサス州)		サウスダコタ州で炭疽感染により、ウシを含む3種の動物がそれぞれ1頭ずつ死亡したことが確認された。
2004/11/29	40764	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO/CSR, (April 22,23,26,28,29,30, May 05,18)	2004年4月22～28日に中国で起きたSARS9例(うち1例死亡)の概要、及び調査状況について。	
											炭疽	ProMED, 20040715-0130 (Phayul.com, australian Broadcasting Company)		中国で男性が汚染された牛肉を食べて炭疽に罹患し、死亡した。この男性と接触した35名が隔離されている。
											デング熱	ProMED, 20041021-0020 (China Daily, the Epoch Times)		2004年9月以来中国でデング熱患者30名、感染の疑いのある患者が18名が確認されたが、100名以上が感染しているという情報もある。
2004/11/29	40765	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。	
2004/11/29	40766	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/29	40767	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	抗ハムスター胸腺細胞ウサギ抗血清	ウサギ血液	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/29	40768	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	抗IFN-γモノクローナル抗体	マウスハイブリドーマ	イギリス	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/29	40769	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	ハムスター(ヒトミエロモノサイト細胞を皮下で増殖)	ハムスター	日本	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/29	40770	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマー-n1	インターフェロン ガンマー-n1	ヒトミエロモノサイト細胞株	アメリカ	有効成分	無し	無し	無し				
2004/11/30	40771	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃粘膜	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し				
2004/11/30	40772	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分画	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。	
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739		リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群 コロナウイルス	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863 Nature Medicine, 10(4), 368-373, 2004/04/01	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。 オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCoV-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス インフルエンザ	CDC MMWR, 53(36): 842-844 WHO/CSR, 2004/09/28	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。 タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
2004/11/30	40773	財団法人化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群 コロナウイルス	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863 Nature Medicine, 10(4), 368-373, 2004/04/01	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。 オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCoV-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス インフルエンザ	CDC MMWR, 53(36): 842-844 WHO/CSR, 2004/09/28	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。 タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。